

## 栄養ケア・ステーション登録のための実践研修会、 栄養ケア・ステーション登録栄養士の更新研修会（実践研修B）開催報告

2025年2月1日（土）と2月16日（日）に、「栄養ケア・ステーション登録のための実践研修会」および「栄養ケア・ステーション登録栄養士の更新研修会（実践研修B）」が開催されました。両日とも午前は新規登録者と更新者の合同研修、午後はそれぞれに分かれた内容で研修が行われました。

2月1日の会場はエル・おおさかで、受講者は登録17名、更新12名の計29名。2月16日は大阪府社会福祉会館で、登録18名、更新13名の計31名が受講しました。

### ○午前の部（登録・更新合同研修）

午前の部では、「大阪府栄養士会栄養ケア・ステーションの役割と事業内容」に関する講演が行われました。2月1日は大阪府栄養士会藤原政嘉会長、2月16日は羽多野宏子副会長が講師を務めました。

続いて、ニュートリー株式会社の中村悠乃氏が「コードに則した嚥下調整食とは？学会分類2021を徹底解説！」というテーマで講演され、嚥下調整食に関する最新の知識が共有されました。

### ○午後の部（登録・更新別研修）

午後は、登録者と更新者に分かれて研修が行われました。

登録者向け研修では、特定非営利活動法人ケアプランニング NEST の達妙美氏を講師に迎え、「在宅療養者への訪問栄養指導の実践」や「地域包括ケアシステムにかかる事業・地域ケア会議」をテーマにしたグループワークが行われ、地域での実践的な栄養指導方法を学びました。

更新者向け研修では、一般社団法人栄養ケアチーム豊能の山下晶子氏による「特定健診について・事例検討」をテーマとしたグループワークが行われ、管理栄養士・栄養士としての役割と業務に関する最新の情報を共有しました。

今回の研修会を通じて、参加者は栄養ケア・ステーションにおける管理栄養士・栄養士としての実務力をさらに強化し、地域における介護や健康支援に貢献するための知識を深めることができました。

（文責 医療 田中治子）

